

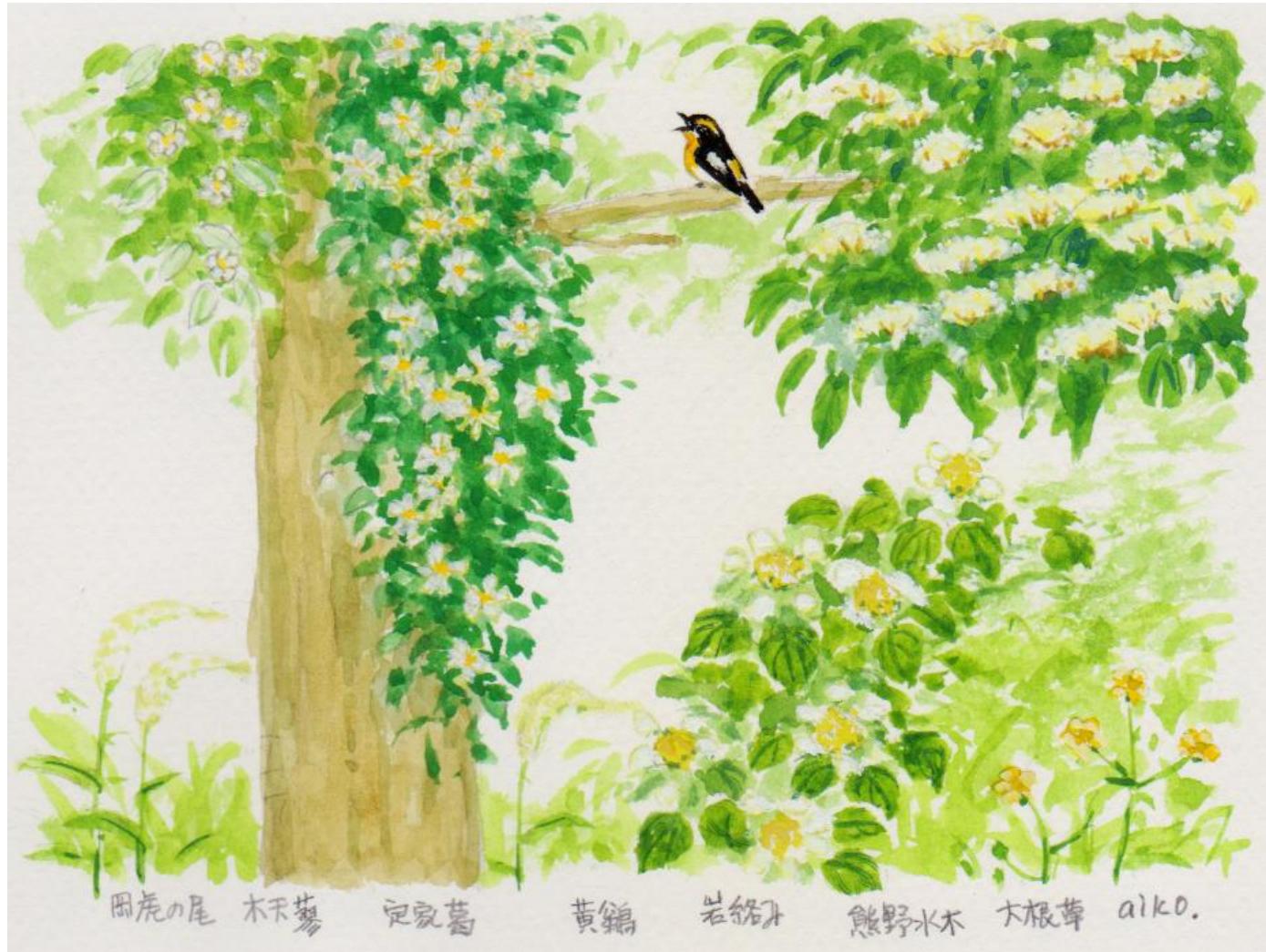


ナイス福岡 会報

自然感

くすのき

2025年6月
第359号



- 緑がどんどん濃く、広くなっていく季節。小さな鳥の姿は見えにくくなりますが、

素敵な鳴き声は聞こえてきます。いい声・いい声！ aiko.

都市公園で自然観察会 県立春日公園(春日市)での自然観察会(162回)

日時：2025年6月21日(土)10時から12時まで

集合場所：公園の中央付近にある自然あそび館

2025年6/13 くすのきの天辺で鳴るカワラヒワ 撮影:田字草

「問い合わせ先」 担当：田村耕作 Tel 090-8220-6160(田村)

参加費 会員200円 一般 300円 生きものに関心のある方ならどなたでも



注意 各団体とも、様々な状況により、下記の予定も当日でも変更になることがあります。

詳しくは各団体にお問い合わせください。

日本野鳥の会 福岡支部 主催

6月15日（日）7月20日（日）
天拝山探鳥会（筑紫野市）
時 間：8:00～11:00
集 合：天拝山歴史自然公園
問合せ：重松尚紀他

6月14日（土）7月12日（土）
大濠公園（福岡市）
時 間：9:00～12:00
集 合：ポート乗り場前
問合せ：持永俊行他

※一般参加費：300円（中学生以下無料）

6月22日（日）7月27日（日）
久末ダム探鳥会（福津市）
時 間 8:00～11:00
集 合：久末ダム多目的広場横駐車場
問合せ：高原和幸他

6月8日（日）7月13日（日）
和白海岸探鳥会（福岡市東区）
時 間：9:00～12:00
集 合：JR 和白駅前の公園
問合せ：山本廣子他

問合せ先090-8220-6160（田村耕作）

7月6日（日）8月3日（日）
今津探鳥会（福岡市西区）
時 間：8:00～11:00
集 合：玄洋高校西側道路
問合せ：宇都順吉他

7月1日（火）8月5日（火）
県営春日公園（春日市）
時 間：10:00～12:00
集 合：音楽堂ステージ側（第5P）
問合せ：田村耕作他

三国丘陵の自然を楽しむ会 主催

<http://mikunikyuryo.blog107.fc2.com/>

7月5日（第1土曜日）
集 合：九州歴史資料館
第1駐車場
時 間：9:30～12:00
(早めに終わるかもしれません)
問合せ：092-920-3072
参加費：大人 200円
コロナ対策：ブログにて確認
ブログ 「三国丘陵の自然を楽しむ会」で

検索

日本野鳥の会 筑後支部

6月22日（日）
高良山（久留米市）
時 間：9:00～12:00
集 合：高良下宮社
問合せ：090-4357-3043（溝田）

久留米の自然を守る会

7月6日（日）
キノコの観察会
浦山講演
講師 金子周平氏
詳細はお問い合わせください。
問合せ：0942-43-7959（河内俊英）



福岡植物友の会

詳細はお問い合わせください。
ミニ観察会 6月25日（水）
西公園（福岡市中央区）
中小路 香（092-864-7585）



和白干潟を守る会

2025年6月28日（土）
定例会議
時 間：12:00～14:00
集 合：和白干潟を守る会事務所
問合せ：092-606-0012（山本廣子）

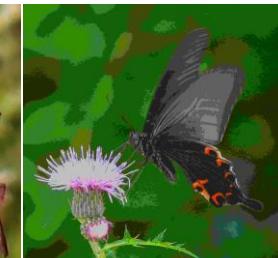
2025年6月28日（土）
クリーン作戦 と自然観察会
時 間：15:00～17:00
集 合：海の広場 駐車場なし
長靴・軍手があると便利
問合せ：080-1761-3924（今林）

ウツボグサ ハナバチの仲間 三国・松永

2025/05/27 10:00

2025年5月 私のデジカメ日誌より 本のむし

今回は、5月1日(旧暦4月4日)～5月31日(旧暦5月5日)までの
デジカメ日誌です。(文・写真 本のむし)

				
5/2(旧4/5)筑紫野市天拝坂 アゲハ成虫がカラタチの葉上で休んでいる。	5/4(旧4/7)筑紫野市天拝坂 ミヤコワスレが咲いた。日照不足か白ばかり	5/7(旧4/10)筑紫野市天拝坂 今年も父の祥月に一輪、まず咲いた。	5/8(旧4/11)筑紫野市天拝坂 チガヤの花穂。甘い。神社の茅の輪の材料	5/8(旧4/11)筑紫野市搭原 クロアゲハがノアザミの花蜜を吸っている
				
5/8(旧4/11)筑紫野市搭原 ジシバリを吸蜜するハナバチの仲間か？	5/8(旧4/11)筑紫野市搭原 ガの仲間が産卵と思ったら交尾中であった。	5/8(旧4/11)筑紫野市搭原 ハシリグモの仲間。まだ2cmたらずの子供	5/8(旧4/11)筑紫野市搭原 エゴツルクビオトシブミ地蔵川沿いのエゴノキに花が沢山咲いていた、葉の付け根付近でオトシブミが沢山ついている。	
				
5/10(旧4/13)筑紫野市天拝坂 アゲハの終齢幼虫を観た。卵から二十日程か？	5/17(旧4/20)筑紫野市天拝坂 アゲハの3,4齢幼虫を観た。卵から10日程か	5/18(旧4/21)筑紫野市天拝坂 サラサウツギが咲いた。故 S 氏が好きだった花。	5/18(旧4/21)筑紫野市天拝坂 ヤマボウシの花が咲いた。4白片は総苞片	5/20(旧4/23)筑紫野市天拝坂 自家のコナラにもオトシブミの巣があった
				
5/20(旧4/23)筑紫野市天拝坂 アマチャヤの白い萼片が開き始めた。	5/13(旧4/16)筑紫野市イソヒヨドリの採餌、三態である。左から大型の毛虫、カナヘビ、スズメガの仲間の幼虫。いずれも動物食で、巣に運ぶ途中に見える。何処も子育ての真っ最中。	5/27(旧5/1)雲仙市	5/27(旧5/1)島原市	5/27(旧5/1)雲仙市噴気孔近くのイオウゴケ。アカミゴケの仲間。
				
5/26(旧4/29)大村市200m程の狭い砂浜？小さなガラスの粒であった	5/26(旧4/29)大村市花菖蒲園で見かけた。ウスカワマイマイか？	5/27(旧5/1)雲仙市ジシバリで吸蜜するツチバチの仲間だろうか。	5/27(旧5/1)島原市ホソヒメヒラタアブか？ヒナソウを吸蜜中。美しい。	5/27(旧5/1)島原市茶房の坪庭で放飼されている。ニホンイシガメか？

春日公園自然観察会 令和7年5月17日（土）【参加者】4人【担当】、田村耕作

観察は、自然あそび館～芝生広場・調整池を巡り～公園傍の牛頸川を経て自然あそび館にもどった。

観察内容 曇り、25°Cで開始。お昼頃にも25°Cでした。

いろいろな生きものを観察した中で、主な種類を示します。

植物 ノビルの仲間、シロツメクサ、虫こぶの仲間（ツツジにできた虫こぶ、イスノキの虫こぶ、芽ばえ（ユズリハ、ムベ、クヌギ、シャリンバイ、エノキ、ムクノキなど）、オオキンケイギク、ムシリナデシコ、ペラペラヨメナ、ヒメツルソバ、シモツケソウ、ハクチョウゲ、セイタカアワダチソウ（アブラムシを含めて）

野鳥 スズメ、メジロ、ササゴイ（姿、鳴き声）、カワウ、モズ、ツバメ、ヒヨドリ、カワラヒワ、ハシブトガラス、ハシボソガラス、キジバト、シジュウカラ、ムクドリ、ハクセキレイ、アヒル、カワラバト。

感想（参加者、その場の声）

- ・シロツメクサの種子の観察ができた。
- ・虫こぶを知ることが出来た。
- ・虫こぶと植物との関係が興味深い。ツツジ、イスノキ、クヌギなど。
- ・ササゴイの鳴き声を初めて聞いた。
- ・この時期、初めてササゴイを観察できた。
- ・セイタカアワダチソウの茎にいた赤いアブラムシを見かけた。

観察会の様子

蒲公英の種子

シロツメクサの種子



虫こぶの様子/その1（ツツジ）



その2 虫こぶ（イスノキ）



虫こぶ観察のための参考資料：虫こぶ入門（虫と植物の奇妙な関係）、薄葉重 著 1995年 八坂書房

日本原色虫えい図鑑 湯川淳一・舛田 長 編著 1996年 全国農村教育協会

牛頸川の歩道から公園の楠にとまって鳴いていたササゴイ



牛頸川で見かけた主な花たち
オオキンケイギク



ムシリナデシコ



ペラペラヨメナ



会員からの投稿（1） 岩井結友美

春日公園自然観察会にて（4月19日）花は葉の陰にひっそりと咲いていて、小さくて淡い赤色。プロペラのような羽根をつけた実もあります。さて、この植物は何でしょうか？「もみじ」といえば紅葉、春のもみじもとても魅力的です。花は短い期間だけ咲くため、見つけられたのはとても貴重な体験だったことがわかりました。調べてみました。もみじは雌雄同株（1本の木に雄花と雌花の両方がある）ですが、花の形に違いがあり、雌花には小さな子房（将来の実）が見られる。花が終わると「翼果（よくか）」と呼ばれるプロペラのような実が育つ。今回は花と実も見ることができました。風による種の散布という自然の仕組み、葉の陰に咲く花、もみじの知恵深い生存戦略に改めて驚かされました。身近な植物にもまだ知らないことがたくさんありますね。観察会では、毎回自然の奥深さに感動します。



会員からの投稿（2） 秋山芽生子 博多湾の東部を中心に活動中 4～5月撮影

雁ノ巣 4/18 セイタカシギ



5/17 雁ノ巣 アカアシシギ



5/18 雁ノ巣 メダイチドリ



5/7 ハマヒルガオの群落



4/25 雁ノ巣 西 コメツキガニの巣穴



今回多くの写真（60枚）を投稿いただきました。その中から、編集部で選択しました。

お知らせ

自然観察指導員の講習会が、お隣の熊本県で、11/22（土）～11/23（日）に、

国立阿蘇青少年交流の家で開催される予定です。詳細は、分かりしだいお知らせします。
会員の皆さん、広報をお願いします。

会員からの投稿（3）平田 央（最近自然観察指導員として活動）

初めての「カワセミ観察会」



- ・開催日:4月6日(日)9:30~11:00
- ・場所:宗像市村山田
- ・主催者:平田央(令和6年10月より自然観察指導員)
- ・参加人数:参加者3名、引率者1名(平田)、お手伝い2名
- ・感想:
自然観察指導員になり初めての観察会を行いました。
子供に参加してもらいたいと思い「カワセミクエスト」と称してポスターを作成し、募集を行いました。
地元の小学校のオンライン連絡網でも流してもらいましたが、参加者は子供1名とご両親のみでした。



観察会では残念ながらカワセミは現れず。
それでもスコープでホオジロやアオサギなどを観察し、ご家族で驚かれた様子でした。
今後も少しずつ継続してやっていこうと思います。
平田央

頑張って継続してください。続けていると、その地域の自然が、頭のなかに広がってくる思います。私も春日公園で自然観察を開始して161回、でもあきることはありません。自然の顔、毎回違っています。（編集部 田字草）

会費振込について

会計年度は6月から翌年5月末までです。会員の皆様、2025年度会費を、各自ご確認の上、郵便局にて下記の郵便振替口座に振り込みをお願いいたします。

年会費:2000円 郵便振替口座:福岡県自然観察指導員連絡協議会 01760-9-15783

定例会

次回の定例会は、令和7年7月11日（金）午後2時より事務局で行います。令和7年7月号の原稿は、7/8（火）までに届くようにお願いします。なお、原稿を掲載するに当たっては編集担当にお任せ願います。

◎ 定例総会のお知らせ 6月28日（土）県立春日公園の散策 10時から12時まで

13時からナイス福岡の定例総会を、自然あそび館にて開催予定。15時頃終了予定

会員からの感想：

編集後記 2025年5月の定例発送会は、藤川渡と田村耕作が、それぞれの自宅で作業。

初夏、私にとってアオバズクの季節です。定例総会の資料作成を思いつつ、つい、いつもの場所に出かけ、出逢うとほっとしますが、見つけられないと、つい観察に力がはいってしまいます。

セッコクは、数人で出かけた大宰府市の神社で見かけました。目当てのアオバズクは見つけられず、気持ちが沈み込みましたが、美し花に出会いました。

このアオバズクは、糸島市の西の山中で、見かけました。でも見かけるまでに時間がかかりましたが、見かけて一人やったーと満足のつぶやきでした。

6/3 セッコクの花



6/7 アオバズク

